

作成日 2025 年 1 月 31 日
(最終更新日 20 年 月 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 5140

課題名 : 日本救急医学会関東地方会における院外心肺停止患者に対する匿名加工情報を二次利用した後方視的観察研究

1. 研究の対象

日本救急医学会関東地方会における院外心肺停止患者に対する匿名加工情報 (SOS-KANTO 2017) に登録されている全患者

2. 研究期間

研究実施許可日～2030 年 3 月 31 日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日 : 研究実施許可日

提供開始予定日 : 該当なし

4. 研究目的

日本救急医学会関東地方会における院外心肺停止患者に対する匿名加工情報（非識別加工情報）を用いた多施設前向き観察研究（以下 SOS-KANTO 2017）は、2019 年 9 月 9 日から 2021 年 3 月 8 日までに日本救急医学会関東地方会に所属する本研究参画施設に搬送された院外心肺停止患者についての調査研究であり、当院においても受付番号 (4380) で倫理委員会の承認を得て研究に参加参画し 2024 年 8 月 31 日時点で研究は終了となりました。SOS-KANTO 2017 データは日本救急医学会関東地方会で管理され、院外心肺停止患者に対するそれぞれのテーマに対しての二次利用が許可されています。本研究は SOS-KANTO 2017 データを二次利用した後向き観察研究です。研究結果は学術公表され、心肺蘇生法や救急の心臓血管治療の国際的ガイドラインの改訂に反映される可能性があります。

5. 研究方法

SOS-KANTO 2017 データについては、下記の情報項目が登録されています。

年齢、性別、搬送方法、病院前診療情報（バイタルサイン、処置）、病院内診療情報（バイタルサイン、処置、病院滞在日数、退院時アウトカム）が登録されており、研究に用いられます。研究については研究課題ごとに上記の登録項目内で設定され、それぞれの研究課題に適切な統計手法を用いて研究が実施されます。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

上記 SOS-KANTO 2017 に登録されている情報を使用します。

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

本校単独研究

9. 研究費・利益相反（企業等との利害関係）について

当院では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

使用する研究費は講座研究費、防衛医学先端研究費、競争的研究資金（日本学術振興会科学研究費）、防衛医学振興会の資金になります。外部との経済的な利益関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：防衛医学研究センター外傷研究部門・青木誠

住所：〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2

連絡先：04-2995-1633

aokimakoto1014@gmail.com

当院の研究責任者：防衛医学研究センター外傷研究部門・青木誠